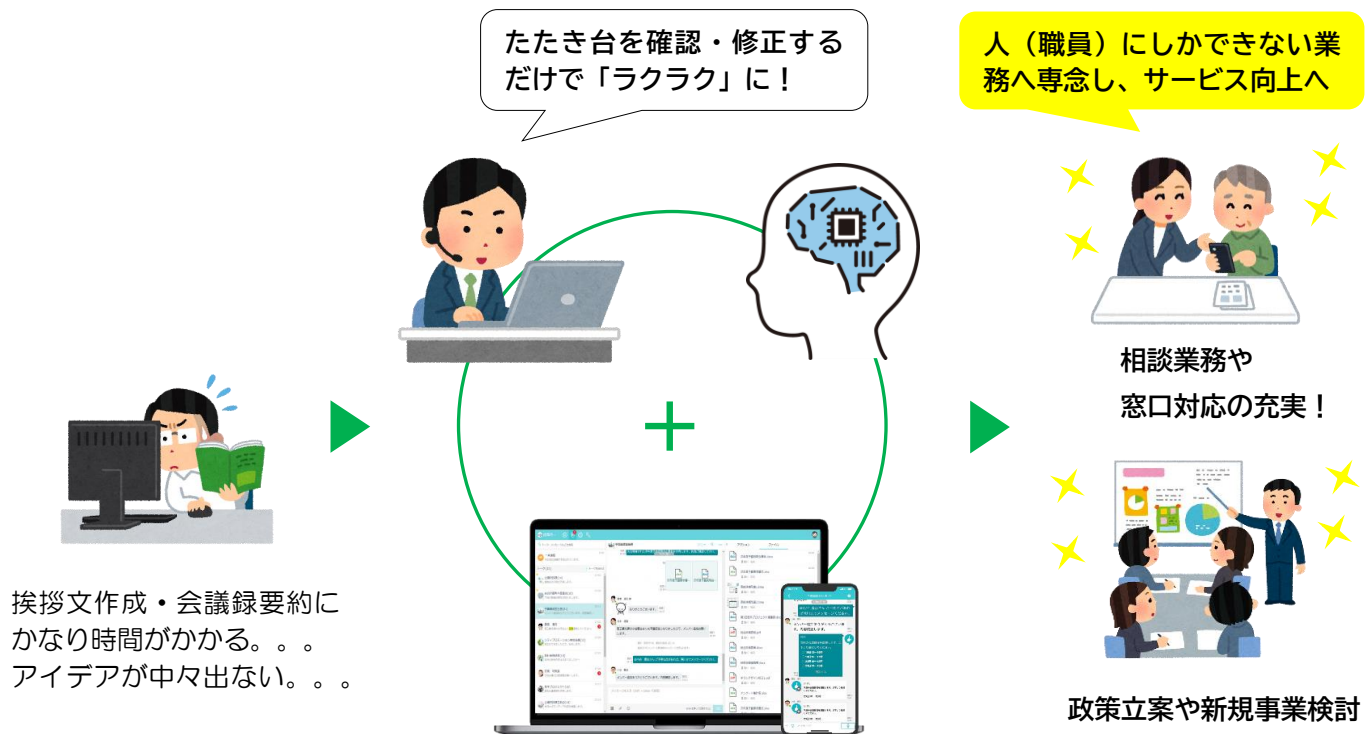


県内初！生成AI（ChatGPT）を本格導入します！ ～DXによる市民サービスの向上に向けて～

概要

- 7月末～9月末まで行った生成AIの全庁的な実証実験の結果を踏まえ、10月から県内初の本格的な生成AI（ChatGPT）の導入を開始しました！
- すべての職員が普段業務で使用しているチャットツール「LoGoチャット」において、文章作成、文章の要約、誤字脱字のチェック、またアイデア創出などに活用します。
- Chat GPTへの入力情報が二次利用されない方式で使用し、また機密情報や個人情報を取り扱わない運用とし、情報の安全な取扱いを徹底します。



生成AI（ChatGPT）活用研修の実施



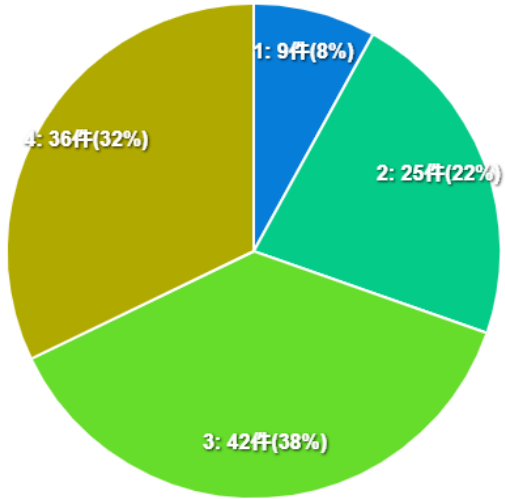
- 令和5年7月13・18日
- 講師：(株)AMCC 光野氏、(株)西海クリエイティブカンパニー 宮里氏
- 参加者：全職員(約250名)

職員の実際の声



- 市報記事の見出し作成のアイデア創出に利用して、これまでより短時間で良いものを作成できた！
- 住民周知文の案作成に利用し、たたき台を修正するだけでよかった！
- 文章の要約に利用して、議事録をまとめる時間が激減した！
- 市民の相談に対する対応方法の案を提示してもらい、より丁寧な対応に繋がった！ など

① 利用頻度

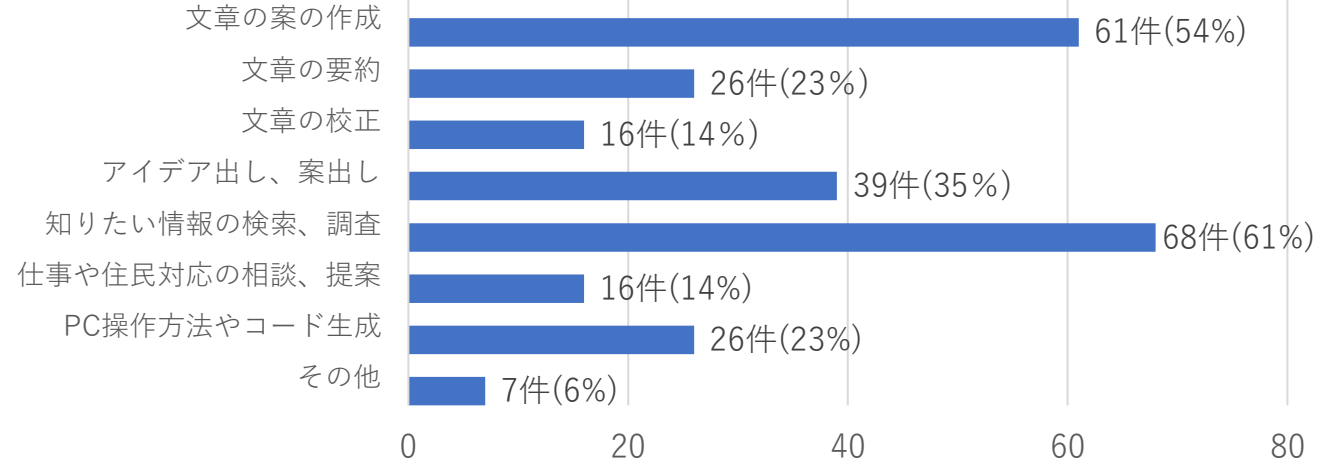


- 1. ほぼ毎日利用している
- 2. 2～3日に1回利用している
- 3. 1～2週間に1回利用している
- 4. 最初に1回利用しただけ

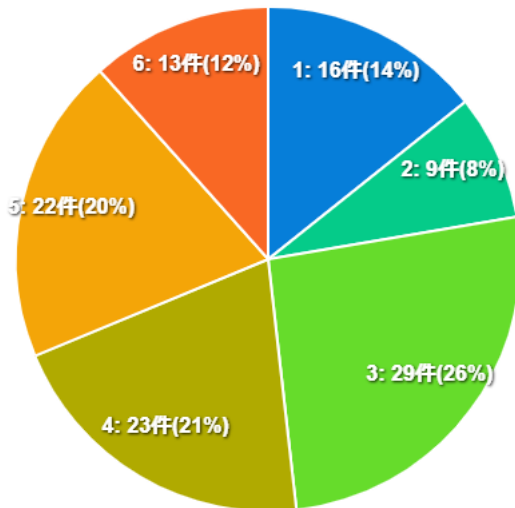
定期的に業務で
利用している職員は、

76人 (正職員全体の33%)

② 利用用途



③ 1日当たり短縮時間

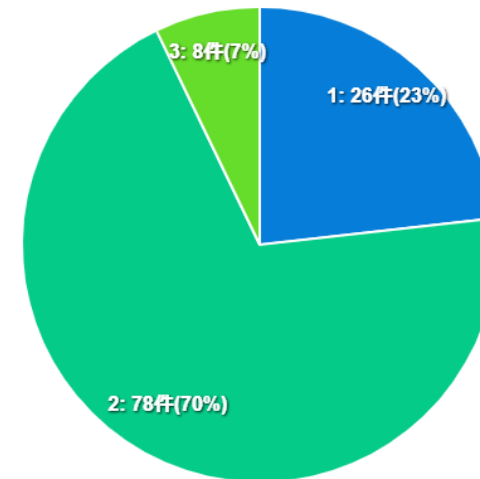


- 1. 1日平均1時間超
- 2. 1日平均1時間程度
- 3. 1日平均30分程度
- 4. 1日平均10分程度
- 5. 改善・効率化しなかった
- 6. その他

業務時間削減効果：**3,412時間**／年の減

※ 職員の平均時給に換算すると…
6,653,400円／年の経費削減効果！

④ 仕事の効率が向上するか



- 1. 仕事の効率は大幅に上がると思う
- 2. 仕事の効率は上がると思う
- 3. 仕事の効率は変わらない
- 4. 仕事の効率は下がると思う

生成AI利用者の
約93%が仕事の効率が
向上すると回答

① 人口減少の中で サービスを維持



少子高齢化による働き手不足
の中でも、自治体の業務量は、
そう変わりません。
A I に業務をさせて省力化・
コスト削減ができます。

② 本当に必要な業務に 集中できる



職員の貴重なリソースを無駄
遣いしない。
住民の声を聞き、手を動かす
ことは人間にしかできず、そ
のための時間を確保します。

③ 人間も一緒に成長



A I 相手なら、質問や指示を
ためらうこともありません。
考えの整理、専門知識の成長、
コミュニケーション力の向上
にもつながります。